

ひとりはみんなのために！ みんなはひとりのために！

東日本大震災支援ニュース いのちと心をつなごう

No. 3

福井県医療生活協同組合 2011/4/6



被災地は今・・・

組織部 番中

全国の民医連が宮城県にある坂総合病院に集結しています。そして、この病院を拠点に避難所・被災地域などへ支援を行っています。みなさんの支援物資もこちらに届き、必要とされる場所・人へ渡されています。

私たち福井県医療生協も支援活動の為、職員を現地へ派遣しています。第2陣（3月26日～3月31日）、第3陣（3月28日～4月1日）そして今現在、第4陣（4月1日～4月5日）が現地で支援活動をしています。また看護協会からの要請で、看護士1名も（3月23日～3月27日）現地支援に行きました。

私は第3陣に参加させて頂きました。

<2陣（県連事務 薬剤師 計2名）、3陣（事務 医学生 計2名）、4陣（歯科医師 歯科衛生士 歯科技工士 県連事務 医学生 各1名）>



現地の職員は、自らの家が壊れている・水やガス・電気が不通・通勤のガソリンがない為、病院で寝泊りをして治療や診療にあたっています。また、全国から支援にきている人は毎日平均150人います。そして、刻々と変化する避難所・被災地域の状況に対して、その都度対応している民医連の全国の支援の力はスゴイと思いました。支援活動の拠点となっている坂総合病院は、被災した診療所・薬局に代わり、この地域の命綱の役割を果たしその上、数箇所の避難所1万人の生命もあずかって活動しています！

ひろがる支援の輪(わ)



支援物資を4トントラックで被災地に！

地震発生直後から職場や共同組織、そして取引業者から寄せられた117種類1143点もの支援物資を第2弾として3月24日（木）に発送しました。発送した支援物資はお米や水などの食料品や防寒具、衣類、トイレットペーパー、紙おむつ、そして医療材料などです。

輸送を依頼された業者はなんと4トン車を準備しました。これらは、全日本民医連で現地の状況に応じて仕分けをされ、被災地の事業所に届けられます。

組合員さんからの義援金が本部に届いています！

ブロックや支部、班会と枠を超え、組合員さんからあたたかい支援（義援金）が本部に寄せられています。現在、28万円に達しました。事業所に届いた義援金と事業所分を合わせると合計100万円を超えるました。本当にありがとうございます。被災地再建の道のりは険しく長期化が予想されます。

支援活動はこれからが本番です。今できることを広げましょう。